

岐阜工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	流体力学Ⅲ	
科目基礎情報							
科目番号	0237			科目区分	専門 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	5		
開設期	後期			週時間数	1		
教科書/教材	日本機械学会, "JSMEテキストシリーズ 流体力学". 日本機械学会, 2005						
担当教員	中谷 淳						
到達目標							
①流体力学の応用を理解し、その内容を明解に説明できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
①流体力学の応用に対する理解	流体力学の応用例について、学習内容を資料にまとめて報告できる			流体力学の応用について、身近な例を挙げて説明できる。		流体力学の応用例を一切説明できない	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	流体力学Ⅲでは、流体力学の担当教員の専門に関連した応用例について説明する。						
授業の進め方・方法	教科書/教材に示す専門書を参考書として利用する。特に、グループワーク等の課題を中心として実施する。必要に応じて下記計画を変更することもあり得る。						
注意点	学習・教育目標：(D-4)100% JABEE基準1 (1):(d) 英語導入計画：Technical terms						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス, 流体力学とその応用		応用例を知る。		
		2週	流体力学の身近な応用例①、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 身近な例の調査		
		3週	流体力学の身近な応用例②、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 身近な例の調査		
		4週	流体力学の身近な応用例③、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 身近な例の調査		
		5週	流体力学の応用例①、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		6週	流体力学の応用例②、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		7週	流体力学の応用例③、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		8週	流体力学の応用例④、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
	4thQ	9週	流体力学の応用例⑤、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		10週	流体力学の応用例⑥、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		11週	流体力学の応用例⑦、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		12週	流体力学の応用例⑧、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 応用例の調査		
		13週	報告書作成①、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 報告書作成		
		14週	報告書作成②、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 報告書作成		
		15週	報告書作成③、グループワーク (ALのレベルA)		(教室外学修) 報告書作成		
		16週	まとめ				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
			課題		合計		
総合評価割合			100		100		
得点			100		100		